

各位

南海化学株式会社

代表取締役社長執行役員 菅野 秀夫

2021年3月期第2四半期 南海化学グループ連結業績ならびに2021年3月通期連結業績予想の修正について

◎ 2021年3月期第2四半期の南海化学グループ連結業績は、下記の通りとなりました。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第2四半期実績(B)	7,271	64	69

※ 2021年3月期第2四半期実績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、当社製品の需要が落ち込んだことや、新規販売の営業活動に制約が生じたことなどから、売上高・利益ともに前年同期実績を下回りました。しかしながら、感染症対策に万全を期した結果、製造拠点の安定稼働が図られたことや、原材料コストの削減に注力したことなどにより、当初予算との比較においては、売上高は下回りましたものの、営業利益・経常利益については、予算を上回る結果となりました。

◎ また、昨今の事業環境を踏まえ、2021年3月期通期の南海化学グループ連結業績予想につきましては、下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	17,933	330	332
今回修正予想(B)	16,676	516	499
増減額((B)－(A))	△1,257	+186	+167
増減率(%)	△7.0%	+56.3%	+50.3%
(ご参考)前期実績	16,586	391	429

(修正の理由)

2021年3月期第2四半期までの実績を踏まえたうえで、「ウイズ・コロナ」の状況のもと、化学品事業を通じて当社グループにおいて実現可能な取組みを精査した結果、連結業績予想に乖離が生じたため、修正を行うものであります。

(注) 上記の業績予想に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以上



南海化学株式会社

2021年3月期第2四半期 決算説明資料

2020年11月

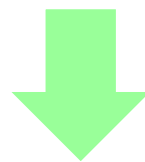
2021年3月期第2四半期 南海化学グループ連結決算 ハイライト

＜この半年間の歩み＞

- ・ 「コロナ禍」の状況下、安定的な製品供給により、社会に貢献すべく、営業スタッフは奮闘。
- ・ 責任ある製造拠点の稼働を堅持するとともに、原材料調達コストの削減へのあくなき追求。

＜その結果＞

次ページ（2ページ）の実績となりました。



2021年3月期第2四半期 南海化学グループ連結決算について

売上高	予算	7,920百万円	→	実績	7,271百万円
営業利益	予算	42百万円	→	実績	64百万円
経常利益	予算	41百万円	→	実績	69百万円

＜ポイント＞

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、当社製品の需要が落ち込んだことや、新規販売の営業活動に制約が生じたことなどから、売上高は予算未達。
- ・しかしながら、感染症対策に万全を期した結果、製造拠点の安定稼働が図られたことや、原材料コストの削減に注力したことなどにより、営業利益・経常利益については、予算を上回る結果となった。

2021年3月期 南海化学グループ連結業績予想について

※ 上期実績を反映したうえで、下期以降の「ウイズ・コロナ」下での製造販売戦略を見直し、通期業績予想を修正。

売上高 当初 17,933百万円 → 修正後 16,676百万円

営業利益 当初 330百万円 → 修正後 516百万円

経常利益 当初 332百万円 → 修正後 499百万円

<ポイント>

- ・ 売上高については、上期実績を踏まえ、販売計画を精査した結果、当初予想の下方修正を余儀なくされる見通し。
- ・ 一方で、引き続き感染症対策に万全を期したうえで、製造拠点の安定稼働を図り、原材料コストだけでなく、各種経費の削減にも取り組むことにより、営業利益・経常利益については上方修正を断行。前期比増益を見込む。

2021年3月期 南海化学グループ連結業績予想 ダイジェスト

＜今後の展望＞

- ・ 「新型コロナウイルス感染症」の「第3波」が叫ばれるなか、お客さまに安心・安全に使用いただける製品供給体制を維持。



2021年4月から3カ年の「中期経営計画」にて、ステークホルダーの皆さまに対する感謝を込めつつ、「南海化学グループ」の目指すべき方向を示してまいります。

＜当資料の利用にあたっての留意事項＞

- ・当資料の業績予想に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。こうした業績予想に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包しており、将来の業績につきましては、経営環境の変化等に伴い異なる可能性があることにご留意願います。

 Nankai 南海化学株式会社